令和7年4月1日作成 令和8年3月更新

焼　き　板

焼杉は、杉板の表面を焼いて炭化させることで内部の生木が腐りにくくなることにより、耐久性を高めた素材です。古くから住宅の外壁などにも利用されてきました。
焼き加減や磨きによって、木目の表れ方も変わります。自分だけのオリジナルプレートを作ってみませんか？きっと素敵な三瓶での活動の記念となることでしょう。

活動のねらい・期待される効果

・木の自然な味わいを生かしながら制作することの魅力や楽しさを感じる。
・道具の使い方や、デザインや着色などの技術が身に付く。

実施可能人数	２０人	活動季節・条件	通年
所要時間	２～３時間	実施場所	クラフト棟・研修室
主な対象	小学生～		
指導について	職員が団体の担当者にガストーチの取り扱いなどの留意事項を説明します。		

活動の概略

杉板をガスバーナーで焼き、焦げやすすを真鍮ブラシで落として磨きます。好きな絵や字をポスカで描いて作ります。

交流の家で貸し出しができる用具・材料

カセットボンベ、ガストーチ、焼き台、真鍮ブラシ、布切れ、キリ、はさみ、ポスカ、焚き火シート、新聞紙、ぞうきん

利用者や団体が準備する用具・材料

軍手（1人1双）　※交流の家（食堂）で購入可能（1双80円）
ごみ袋
※焼き板に追加で飾りを取り付けるときは、利用団体がご用意ください。

購入する物（消費税込）

焼き板セット　５００円　[内容：杉板、ヒートン、麻ひも]

活動の流れ

①用具の受け取り・活動場所の準備	貸出用具と購入物品を受け取り、活動場所の準備をします。
②活動	決められた研修室で活動します。
③振り返り	できあがった作品を眺めながら活動を振り返ります。
④用具の片づけ	活動場所の清掃、貸出用具の返却をします。

安全対策・環境への留意点

・やけどやけが、周囲の安全に気を付けてください。
・床や机などを傷つけたり、汚さないように配慮してください。
・活動終了後は、使った場所の清掃を行い、職員に活動終了の旨ご連絡ください。活動後に職員が点検します。
・貸出用具は、数を確認して教材室前に戻してください。
※制作で出たごみは、持ち帰りください。ごみの引き取りを希望するときは、食堂でごみ袋**（1袋200円　処分料込み）**を購入してください。